

○事業所名	はばたき園		
○保護者評価実施期間	2025/09/22	～	2025/11/03
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19 (回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2025/09/22	～	2025/11/03
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価作成日	2025/12/14		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	静的な室内活動と動的な屋外活動を併用し、ご利用者の成長段階に応じた多角的な体験機会をプログラム化しています。	日常的な社会参加を促すため、平日の活動においても外出や買い物等の学習を実施しています。金銭管理や公共マナーの習得を目的とした実践的プログラムを構成しています。	現在は職員が作成したプログラムを中心に活動していますが、ご利用者が主体となって内容を考える機会を増やしています。自分の意見が活動に反映される喜びを通じ、より意欲的に取り組める場を目指しています。
2	同法人内の他地区や他事業所と交流する機会を設けられ、普段の活動では出会えない仲間と触れ合いながら社会性や人間関係を広げる機会を提供しています。	・同年代の仲間だけでなく、異年代交流会を定期的で開催し、多様な関わりの中で社会性を育んでいます。 ・集団活動での関わりを深め、円滑なコミュニケーション力や仲間意識、協力して取り組む姿勢を育めるように活動を行っています。	・法人内での交流に加えて地域社会との接点を積極的に増やし、より開かれた交流の場を設けていきたいです。 ・共に支え合う関係性が、初めてのことや苦手なことへの挑戦を後押しし、その成功体験が自信と次への意欲へと繋げていけるよう取り組んでいます。
3	当法人では、児童発達支援センターから各年代の放課後等デイサービス、そして就労支援まで、ライフステージに合わせた途切れのない継続した支援が可能です。	・利用者支援における迅速な情報共有を徹底し、円滑な対応が可能な体制を整えられています。 ・長期的な視点に基づいた支援が提供でき、各ライフステージでの経験を将来の社会参加や自立へと結びつけていくことができます。	・長年ご利用いただけていることで培ったご家族との深い信頼関係を活かし、一人ひとりに最適な、より手厚い支援を実現できるように努めてまいります。 ・職業体験などの実践的な活動を通じて、ご利用者が将来の選択肢を自ら広げ、自信を持って社会へ踏み出せる体制を構築していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	コロナ禍の影響もあり、以前に比べて、保護者様同士で親睦を深め、情報交換をされる場が限られてしまっています。	・コロナ禍の影響により、保護者間のコミュニティ形成や家族参加型イベントの機会が著しく減少しました。 ・ご家族やご兄弟が参加できる行事も現状は実施できておりません。	保護者間のコミュニティ形成を目的とした交流会や、家族参加型のイベントを順次検討いたします。
2	コロナ禍の影響もあり、地域との接点や交流の機会が限られています。	・平日の限られた時間内では地域の方々との挨拶を交わす程度に留まっており、社会との繋がりを深める機会が不足していることを課題と感じております。 ・コロナ禍の影響もあり、感染症対策を最優先し、安全を考慮して交流や行事を自粛しています。	・平日は活動時間が限られますが、長期休暇には積極的に園外での活動を取り入れ、社会や地域との交流機会を広げてまいります。 ・安全に配慮しながらも、ご利用者の主体性を尊重し、興味や関心を第一に考えて、活動を企画していきます。
3			